

農業トーク炸裂！第一次産業の未来を盛り上げるための
47都道府県座談会「“平成の百姓一揆”高橋博之47キャラバン」大阪開催
 ～ 「大阪食べる通信」創刊を記念し、地元の食材を使った試食会も行います ～

▼ △ 大阪開催のご案内 ▼ △

日時：2018年9月1日(土)16:30～18:30 (受付16:00)

場所：大阪府中央区備後町2-4-10 第一住建備後町ビル8階

日本全国や海外で展開中の食べものつき情報誌「食べる通信」、および農家・漁師から直接食べものを購入できるネット上の産直市場「ポケットマルシェ」の代表である高橋博之は2018年9月1日(土)、全国の第一次産業関係者とその未来を話し合う「“平成の百姓一揆”高橋博之47キャラバン」の大阪公演を開催いたします。



過去開催の様子

■ **全国23カ所目！大阪の食材を味わいながら、未来の第一次産業について話し合います**

2018年4月より全国47都道府県を巡回し、第一次産業の未来について話し合いをする「“平成の百姓一揆”高橋博之47キャラバン」。23カ所目となる今回の大阪開催では、食べ物を作る生産者が抱える問題や第一次産業が今後どのようにならなければならないかについての講演を実施予定です。過去に開催した際は、参加したお客様や生産者の方から「生産者と消費者の関係を考え直す良い機会だった」などの声をいただき、大変好評となりました。当日は参加者に向けて、すべて大阪産の食材で作った「ガスパチョ（冷製スープ）」を提供する予定です。

■ **【“平成の百姓一揆”高橋博之47キャラバン】について** 公式サイト：<http://47caravan.com/>

日本全国に広がる食べものつき情報誌「食べる通信」および農家・漁師から直接食べものを購入できるネット上の産直市場「ポケットマルシェ」の代表を務める高橋博之が、全国各地の農家、漁師、行政、漁協関係者などと第一次産業の未来を語り合う座談会を実施中。2018年4月から、47都道府県を巡回いたします。日本の食の未来に対し、当事者意識を持った生産者と消費者が協力し合うべきと考え、「世なおしは、食なおし」をテーマに、全国の人々と日本の第一次産業の今後について考えようということから実施に至りました。

大阪開催当日は、すべて大阪産の食材で作った「ガスパチョ（冷製スープ）」を全100杯ご用意いたします。また、ご来場のプレスの皆様には大阪産のフレッシュ野菜のセットをお土産としてご用意しております。ぜひ、貴社媒体等でお取り扱いいただけますようお願い申し上げます。

◆ 取材に関するお問い合わせ ◆

【大阪食べる通信】編集長：森山 TEL：080-3137-1138 MAIL：moriyama@zanet.co.jp
 【株式会社ポケットマルシェ】担当：本間 TEL：080-4612-7700 MAIL：pr@poke-m.com

【47都道府県座談会「平成の百姓一揆」高橋博之47キャラバン】大阪公演 詳細

日時： 2018年9月1日（土）
16：00～16：30 受付
16：30～16：45 「大阪食べる通信」の紹介
16：45～18：30 高橋博之による講演／質疑応答
19：30～ 懇親会（こちらについては別途参加費を徴収させていただきます）

場所： D-SPOT-ZERO セミナールーム（大阪府大阪市中央区備後町2-4-10 第一住建備後町ビル 8階）
対象： 農家・漁師を中心とする生産者／第一次産業に関わる方／行政関係者／及び一般の皆様
定員： 60名
料金： 500円（※プレス関係者は無料）

■高橋博之プロフィール

株式会社ポケットマルシェ・代表取締役CEO
『東北食べる通信』編集長／日本食べる通信リーグ代表

▷1974年、岩手県花巻市生まれ。2006年、岩手県議会議員に初当選。翌年の選挙では2期連続のトップ当選。2011年に巨大防潮堤建設に反対し岩手県知事選に出馬するも次点で落選。2013年、NPO法人東北開墾を立ち上げ、食べもの付き情報誌「東北食べる通信」編集長に就任。2014年、一般社団法人「日本食べる通信リーグ」を創設し同モデルを全国へ展開。2016年農家や漁師から直接、旬の食材を購入できるスマホアプリ「ポケットマルシェ」サービス開始。（復興庁主催「新しい東北」復興功績顕彰受賞／「食生活ジャーナリスト大賞」ジャーナリズム部門大賞受賞）



高橋博之

■【大阪食べる通信】発行決定

株式会社商報は、食のつくり手を集めた情報誌と、彼らが収穫した食べものがセットで届く食べもの付き情報誌『大阪食べる通信』を2018年10月初旬に創刊いたします。

食べもの付き情報誌「大阪食べる通信」創刊

「食べる通信」は、各地域の個人・団体・企業が運営しており、国内34・海外4の全世界38通信を展開しております。

『大阪食べる通信』では、大阪の人々に大阪の生産者が作る誇れる食材をご紹介します。商業の街として栄えている大阪には、全国的にも大きな消費地であるが故に、日本国内だけでなく、全世界から様々な食材が集まっています。大都市だからこそ、流通量やコストに見合わない、大阪地元の生産者さんが作る食材は注目されなくなり、現在では様々な食材が存続の危機にあり生産者の減少に歯止めがかからないのが現状です。そのことから「大阪の生産現場をもっとよくしたい！」という思いで、『大阪食べる通信』は大阪の人々に、大阪の生産者が作る誇れる食材を知ってもらうことを目的に誕生しました。



【誌名】大阪食べる通信（季刊） 【頁数】16頁
【初刊発行日】2018年10月初旬 【発行所】株式会社商報
【価格】2,300円（税込・送料別） 【公式サイト】<https://taberu.me/osaka/>

◆ 取材に関するお問い合わせ ◆

【大阪食べる通信】編集長：森山 TEL：080-3137-1138 MAIL：moriyama@zanet.co.jp
【株式会社ポケットマルシェ】担当：本間 TEL：080-4612-7700 MAIL：pr@poke-m.com

